例会報告

第2437回例会報告議事録(新旧交代式)

日時 28年7月5日(火曜日)

場所 角屋

時間 18:30点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ビジター: なし

ゲスト:グエン・ダン・ズイさん(米山奨学生)

S.A.A.: 渡邊会員

会長挨拶

鈴木会長



いろんな議論がありますが、まとめれば、ロータリーは人類に奉仕することだと思います。

新しい会員の皆さんがやがて会長幹事へと進んでいく中で、我孫子ロータリーのスピリットを語り継いでいければと思います。

私が前に会長をした時は先輩方がたくさんいらっしゃいました。

尾上先生に、ロータリーのバッジが重くなるようにして、と言われました。

井上先生は、ロータリーで何を学んだかという問いに「俺は金の使い方を学んだ」とおっしゃいました。要するに人の為にお金を使うということです。

バッジが重くなるというのは、どういうことなのか。その総仕上げをしなければならないのだと思います。

私が感動した言葉をご紹介します。

人よりも下にいて、人を救う、守る、支える事が愛であるということを教会の牧師から学びました。 もう一つは大学で学んだことです。優秀な人間というのは何なのか。優秀の優という言葉は人に 憂うと書きます。人の憂いがわかる人間が最も優秀な人間だということです。勉強ができるとか、事業を成功させてお金がたまるとかだけではなく、人の憂いがわかって、人のためにお金が使える人が優秀な人間だということです。

ロータリーは社会奉仕をここ数年やっていませんが、今年は頑張っていただいて、人類のために、 我孫子のために、地域のために奉仕する再スタートの年にしたいと思っています。

瀧日先輩が来年、勉強会の研修リーダーになってくださいます。松本会員も中心になっていただき、ロータリーの精神を学ぶ一年でありたいと、またその精神を具体的に行う一年であれたらと思っています。

各委員長挨拶



S.A.A. 渡邊会員



村越親睦委員長



鎌田出席委員長



塩毛米山記念奨学会委員長



小池会員増強委員長



服部社会奉仕委員長



荒井クラブ管理運営委員長



木村幹事

新旧交代式







鈴木新会長、瀧日前会長 新旧バッヂ交換式





グエン・ダン・ズイさんへ米山奨学金を授与



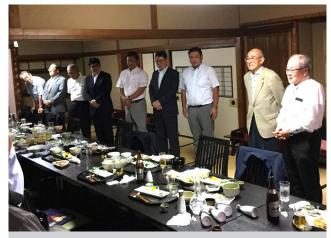




松本会員による乾杯



例会風景



例会風景



例会風景



瀧日前会長、1年間ありがとうございました。

今週の表紙「医王寺」 千葉県柏市船戸1067番地

西光院、観音寺と並んで柏のぼたん寺として有名な、真言宗豊山派のお寺です。春には八重桜と共に数百株のぼたんの花が咲き乱れます。すぐそばの船戸天満神社の氏子(うじこ)の方々によってずっと受け継がれている船戸の「おびしゃ」という郷土芸能(柏市指定無形文化財)は大正7年(1918年)から平成6年(1994年)までここ医王寺で行なわれていました。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web @rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、 森を元気にするための間伐と 間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、 環境貢献として、「森の町内会」を応援します。